

ほうでえ～

ありゃ～のう

# 周防大島町の話題

## 国体実行委員会が 設立されました

5月28日、久賀総合センターにおいておいでませ！山口国体周防大島町実行委員会が設立され、会長に椎木町長が選任されました。

山口国体は2011年に開催され、周防大島町では正式競技としてアーチェリー、デモンストラージュのスポーツ行事としてハング・パラグライダーが行われます。



17都府県から約600名の参加があり、会長のマイク・ジングルズさんは「片添ヶ浜は故郷のルイジアナに似ている、とても美しい場所。来年もぜひ片添ヶ浜で開催したい。」と話され、椎木町長は寄付金について「子どもの支援関係に有効に使います。」と伝えました。



5月18日、岩国モーターサイクルクラブが町に30万円を寄付しました。これは4月11日、12日に片添ヶ浜オートキャンプ場で開催されたバイク愛好家の集まり「大島キャンプミーティング」のチャリティーで、参加者から集められたものです。

今回で6回目となるこのイベントは、



大島キャンプミーティングの様子

## バイクチャリティー寄付

## 「島の宝100景」に 久賀引山太鼓が選定されました

久賀の引山太鼓が「島の宝100景」に選定されました。

これは国土交通省都市・地域整備局が昨年の10月下旬から今年の1月15日までの間、海とかかわる島々ならではの自然や歴史・文化、暮らしなどを反映する景観を、島に暮らす人々に「島の宝」として再認識していただくとう選定したものです。日本の「宝」として多くの人々に知ってもらい、より多くの人々により多く島を訪れてもらおうきっかけとするため、全国から募集しました。

応募総数547件の中から、久賀引山太鼓の歴史を後世に伝承している引山保存会の活動が評価され、選定を記念して、今回の選定委員会の委員長である漫画家北見けんいちさん（代表作「釣りバカ日誌」）より認定書が授与されました。

